

毎日続けられる身近な省エネ術

梅雨もカラッと省エネ

雨の日が続くこの季節は、湿度が高くなります。
洗濯物の乾燥やお部屋の除湿に役立つ情報を集めました。

衣類乾燥機は使用する前が肝心

この季節は乾燥機がとくに活躍します。ただし、省エネのためには、洗濯物を自然乾燥させてから使うなどの工夫を。そんな余裕がないときは、脱水を充分にして、乾いたバスタオルと一緒に入れましょう。そのほうが乾燥時間の短縮に。また、フィルターの掃除も忘れないで。目詰まりしていると、乾燥時間が長くなります。



エアコンは除湿と冷房を使い分けて

エアコンで湿度を下げるには、冷房と除湿ではどちらが省エネになるでしょう。それは除湿機能のタイプによります。例えば、弱冷房除湿は冷房よりも効率よく除湿してくれます。一方、再熱除湿は、室温の低下を防ぐため消費電力が高くなるので、省エネを優先するなら、冷房を少し高めの温度にして使うほうがよいでしょう。



除湿機は除湿方式を理解したうえで購入を

除湿機にもいろいろなタイプがあります。コンプレッサー方式は消費電力が低いのですが、冬など低温時は除湿力がダウンします。一方、デシカント方式は低温時でも効果は同じながら、消費電力が高くなります。両方のいいところを併せ持つハイブリッド式もあり、購入するときは、使用場所や使用時期に合ったものを選びましょう。



洗濯物の部屋干しには柔軟剤を

梅雨時は洗濯物の部屋干しが増えます。そこで気になるのが臭いです。予防するには、まず、汚れ物は洗濯機のなかではなく、通気性のよいカゴに入れ、菌の繁殖を防ぎます。また、部屋干し専用の柔軟剤もおすすめです。洗濯物の水分が蒸発しやすくなり、速く乾きます。除湿機で乾かす場合は浴室など狭い場所で使うと効果的です。



湿気は扇風機で逃がそう!



湿気対策には、扇風機を利用する方法もあります。例えば押し入れなどは、ふすまの両端を開けて、風を送り込みます。あらかじめ簀の子などの下に新聞紙や除湿剤を敷いておくといいですね。また、部屋干しした洗濯物にも扇風機の風を。ただし、湿った空気が部屋に充満しないよう、窓は少し開けておきましょう。

親子すまいかた教室

事故を防ぐ工夫

監修 日本女子大学 平田京子 さん

落下事故を防ぐ

注意をしないと、手すりをよじ登ったり、すき間から乗り出したりして、重大な落下事故が起きてしまいます。このような事故を防ぐには、手すりの高さや形がポイントになります。まずは、手すりがさびたり、腐ったりして弱くなっていないことが第一条件。手すりそのものが弱くなっているとちょっと力をかけただけで、壊れたり、外れたりしてとても危険です。次は、手すりの高さです。手すりは、子どもがすぐには乗り越えられず、大人も簡単には落ちないために最低限必要な高さとして、床から1m 10cm 以上と法律で決められています。もうひとつのポイントは、手すりの形。安全なのは、子どもが足をかけてよじ登れないような形です。たとえば、手すりは、縦型の棧(さん)などがよいとされています。ただその場合でも棧のすき間が広いと、すき間を抜けて落ちてしまう危険があるので、すき間は子どもの足が入らないくらい狭いものが理想的です。また、ベランダの室外機、部屋の窓際にあるソファやいすも危険です。手すりや窓の高さが十分でも、それらを足がかりに乗り越えてしまうことがあるからです。落下の危険があるところでは物の置きかたに注意するのはもちろん、ベランダなど高いところで小さな子どもが一人にならないよう周りの人が注意してあげることも大切です。



ドア、窓による事故を防ぐ

住まいでは、ドアや窓など「動く」ものにぶつかったり、はさまれたりする事故がよく起きます。たとえばドアでは、閉まっていたドアが急に開いて人とぶつかったり、開いているドアが急に閉まって、ドアと枠の間に手や指をはさむ事故があります。

このような事故については、風などで急にドアが開いたり閉まったりしないよう、ドアを固定するあおり止めやストッパーを使うと防止に役立ちます。また、はさまれる事故は、出入りする側ではさまれるより、ちようつつがいの側ではさまれる方が、てこの原理が働いて大きな事故につながります。それを防ぐため、ドアが最後まで閉まっても、ちようつつがい側に指の太さくらいすき間が残ったり、指がすき間に入らないようになっているなど工夫されたドアもあります。

転倒事故を防ぐ

今の住まいは昔ほど段差が多くはないのですが、それでも気をつけたいことのひとつです。お年寄りは視力も弱くなり、足の上げ下げも少しずつ衰えてくるので、分りにくいちょっとした段差でつまずき、転んでしまうのです。しかも、それが原因で骨折し、寝たきりになってしまうこともあります。お年寄りが暮らす住まいでは、特に注意したいところです。段差以外では、ツルツルしたタイルや石張りの玄関ポーチ、浴室の床は、濡れていると滑りやすく危険です。また、フローリングの部屋の床は、スリッパや靴下で歩くとすべりやすいものです。「危ないな」と思ったときには、大人に相談して、分りにくい段差を目立たせるようにしたり、水に濡れる床を滑りにくい素材に変えるなど、事故を予防するための方法を考えてみてください。

現場実況中継

安曇野市穂高 Mさま邸 (新築・11月完成予定)



1. 基礎完了
埋め戻し、砂利入れが終わり、基礎工事が完了しました。これから木工事が始まります。

安曇野市穂高 Oさま邸 (新築・9月完成予定)



1. 造作工事
オンドルエコノの砂利の乾燥が確認され、床に構造用合板が張られました。これで作業がしやすくなりました。

松本市梓川 Sさま邸 (新築・9月完成予定)



1. 建て方
建て方を行いました。天候にも恵まれ無事に終わりました。おめでとうございます。(^-^)

安曇野市穂高 Fさま邸 (新築・10月完成予定)



1. 基礎工事
土間のコンクリートを打設しました。天気もよく、しっかりした土台ができました。

塩尻市大小屋 Mさま邸 (新築・6月完成予定)



1. 造作工事
1階～2階、2階～ロフトと階段が掛かりました。階段は踏み面、勾配(蹴上げ)等が重要です。

塩尻市大小屋 Aさま邸 (新築・6月完成予定)



1. 造作工事
ホールの手すりが出来ました。落下防止の為、建築基準法で高さ、格子の間隔が決まっています。

◆完成見学会 たくさんのご来場ありがとうございました！



安曇野市豊科 Fさま邸 (新築・5/24～26見学会)



6月は2週連続！完成見学会
6月21日(土)・22日(日)・23日(月)
6月28日(土)・29日(日)・30日(月)

★詳しい情報は、ホームページにてご案内させていただきます

絶対に損したくない人のための

家づくり資金計画 その②

家づくりにかかるお金② ●こんなに多い諸費用

家づくりには、家そのものの値段である「本体工事価格」のほかに、「付帯工事費」や「諸費用」がかかることをお伝えしました。では、具体的にどんなことにどれくらいのお金がかかるのでしょうか。

付帯工事費というのは、古い家屋の解体作業、地盤改良や外構工事など、建築会社とは別の工事会社に発注した場合の工事費用のこと。何が必要なのかを確認し、工事項目と費用がわかる見積書をもらっておくようにしましょう。

一方、工事費用とは別に、家づくりの際に必ず発生するのが、建築確認申請費用や登記費用、住宅ローンの手続き費用などといった各種費用や手数料です。諸費用と呼ばれるもののほとんどは現金で支払わなくてはならないので、あらかじめ準備をしておく必要があります。これらの費用は、契約時や着工時など、家づくりが進んでいくそれぞれの段階で発生してくるので、支払いのスケジュールを確認して、遅れることのないように気をつけなくてはなりません。

民間の金融機関では、諸費用を支払うためのローンも用意されていますが、一般の住宅ローンに比べて金利が高く設定されているので、住宅ローンの返済額と合わせると、毎月の返済額が負担になってしまうことも考えられます。間違いない、自分達に合った住宅ローン選びをしましょう。

いざというとき慌てることなく、家づくりをスムーズにするためにも、付帯工事費や諸費用を見込んだ資金調達を考えておくことが重要です。

(次号へ続く)

主な諸費用

● 申請と現場での費用

建築確認申請費用	建築設計図書の確認申請の手数料。通常、設計料とは別に施工主負担。申請料は審査機関によって異なります。
近隣挨拶関係費	近隣への挨拶の手みやげ代など。規模の大きな住宅の場合、近隣対策費(工事費の1～2%)が必要な場合も
地鎮祭費用	地鎮祭に要する費用のうち、施工主が一部を負担
上棟式・竣工式費用	通常、費用は施工主負担
茶菓子代	現場の職人さんへの差し入れ代など

● 登記関係の費用

建物表記の登記	土地家屋調査士への報酬
土地所有権移転登記 建物所有権保存登記	土地購入時の土地所有権移転登記または建物所有権保存登記に要する登記免許税と、司法書士への報酬
抵当権設定登記	ローン契約時の抵当権設定登記に要する登録免許税と、司法書士への報酬

● ローン関係の費用

手数料	ローンを借りるときにかかる手数料。金融機関やローン商品によって金額は違う
保証料	連帯保証人がいない場合に必要。別途支払いが発生せず、返済金利に上乗せされる場合もある
団体信用生命保険 特約料	ローン契約者が死亡、または高度障害になった場合に備える保険。銀行ローンでは加入が義務づけられているが、特約料はローン返済に含まれる場合が多い。フラット35の場合、加入は任意。一般の保険より割安
特約火災保険料	ローンの担保となる住宅の火災による被害に備える損害保険の保険料で、フラット35は加入が義務づけられている。地震保険は任意加入

● 建替え時に発生する費用

仮住まい費用	賃貸住宅に住む場合は家賃のほかに、敷金・礼金などが必要。トランクルーム代が必要な場合も
減失登記費用	既存家屋の減失登記に要する費用。土地家屋調査士への報酬が大半
引越し費用	旧家屋から仮住まいへ、仮住まいから新居へ2度の引越し費用がかかる場合もある

06	1 日	2 月	3 火	4 水	5 木	6 金	7 土	8 日	9 月	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土	15 日	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土	22 日	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土	29 日	30 月	1 火
	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	赤口	先勝	友引	先負	
2014	上棟吉日			地鎮上棟吉日	地鎮上棟吉日		地鎮上棟吉日				地鎮吉日	三隣亡	地鎮上棟吉日		すまいりんぐ発行日		地鎮上棟吉日		上棟吉日		完成見学会		三隣亡	地鎮上棟吉日				完成見学会			